

グローバル資源エネルギーファンド ウィークリー

[2012/2/13 ~ 2012/2/17]

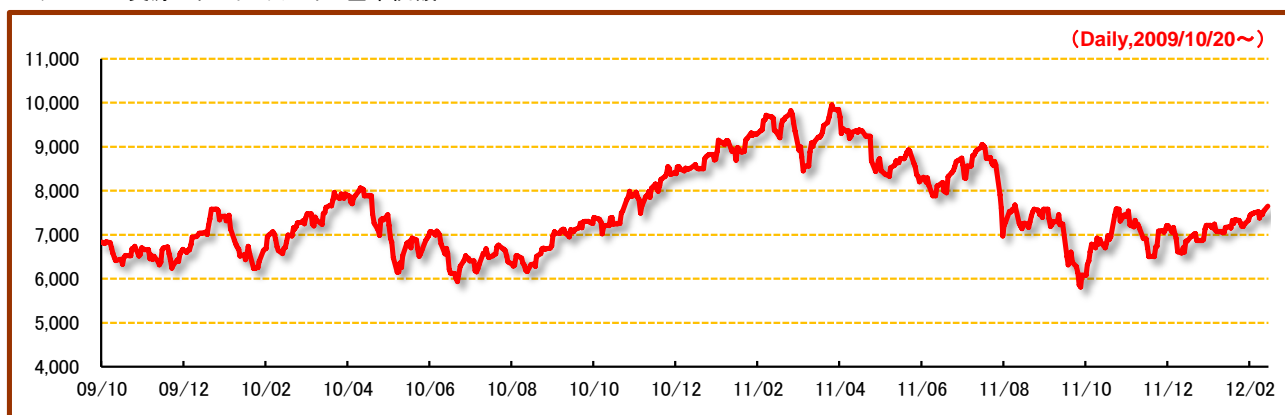
◆先週の市場動向

	先週末		
< 参考指標 >	2012/2/17	先々週末比	昨年末比
S&P 500指数	1,361.23	+ 18.59	+ 103.63
S&P 世界資源エネルギー指数	3,362.67	+ 44.95	+ 224.81
S&P 世界資源・金属・鉱物指数	3,006.61	- 54.30	+ 313.77
< 為 替 >			※-は円高
米ドル円 (円/USD)	79.55	+ 1.94	+ 2.64
カナダドル円 (円/CAD)	79.80	+ 2.30	+ 4.48
< ファンド(基準価額) >			
RBC FUNDS - GLOBAL RESOURCES FUND	132.25	+ 1.57	+ 9.52
グローバル資源エネルギーファンド (円)	7,537	+ 44	+ 668

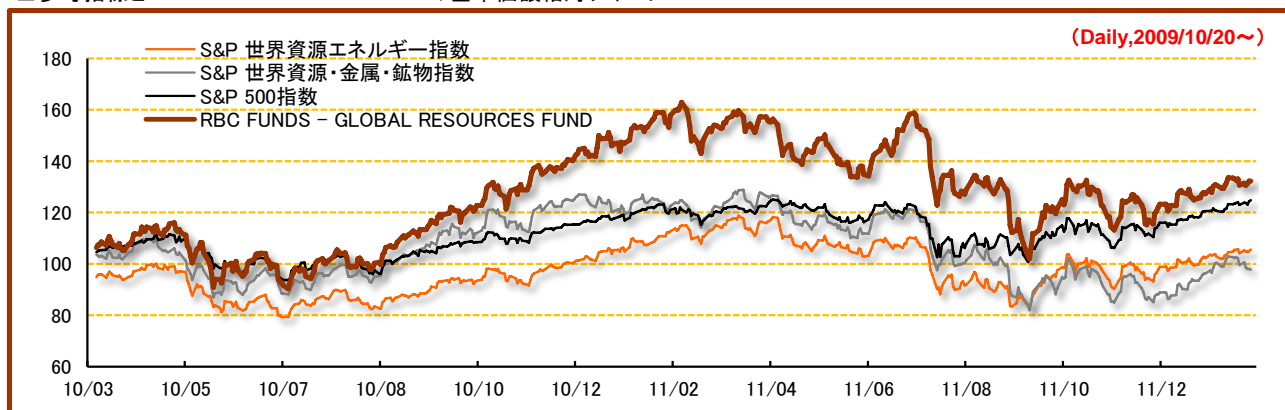
< 株と銅 > 中国株式は上昇基調にある。昨年、4月18日の3057ポイントを天井に今年1月5日には2148ポイントまで下げ、約30%の大幅下落だった。しかし、中国人民銀行(中央銀行)は、昨年11月30日に預金準備率の引き下げに転じると、今月18日に再び引き下げを発表した。昨年はインフレ対策に躍起になった中国が、足下では景気にも配慮し始めたことで2月20日現在、中国株式(上海総合株価指数)は年初から約8%の上昇となっている。一方、中国が最大需要者である銅の先物も、年初来で8%近い上昇率である。中国の景気刺激策を受けて、中国株式と国際商品価格は平行な上昇トレンドを形成している。(2月22日記)

【参考チャート】

■グローバル資源エネルギーファンドの基準価額



■参考指標とGLOBAL RESOURCES FUNDの基準価額相対チャート



※2009年10月20日を100として指数化

※当資料は3枚組です。次ページの「当資料のお取扱いにおけるご注意」をお読みください。

(RBCグローバル・アセットマネジメント レポートより)

2012年2月22日

◆マーケット動向

【株価指数動向】(収益率、米ドルベース)

	前週末比	前四半期末比	年初来比
MSCIワールドセクター別株価指数			
エネルギー	1.87%	6.66%	6.66%
設備及びサービス	1.37%	14.06%	14.06%
原油及びガス	1.95%	5.62%	5.62%
資源(エネルギーを除く)	0.14%	11.92%	11.92%
化学	1.90%	12.53%	12.53%
建設資材	3.90%	16.77%	16.77%
包装資材	0.39%	10.52%	10.52%
金属及び探鉱	-1.65%	11.16%	11.16%
紙業及び林業	2.29%	11.31%	11.31%

【商品先物動向】

	前週末比	前四半期末比	年初来比
原油	4.63%	4.46%	4.46%
天然ガス	8.36%	-10.20%	-10.20%
金	0.08%	10.21%	10.21%
銀	-0.90%	19.50%	19.50%
銅	-2.57%	10.80%	10.80%
ニッケル	-6.25%	7.96%	7.96%
アルミニウム	-4.10%	7.97%	7.97%
亜鉛	-7.05%	7.41%	7.41%

- ・エネルギー関連株は、原油先物や天然ガスが連騰する中で上昇する一方、エネルギーを除く資源株は、世界経済の現状に対する懸念を受けて小幅な伸びとなった。
- ・天然ガス価格は、生産者が減産を続ける中で上昇となった。カナダ最大の生産者たるEncana Corp社が北米の供給量を削減すべく減産を発表した。
- ・原油先物は過去9ヵ月ぶりの高値となった。イランとアフリカに纏わる供給遮断への恐怖感が世界経済の先行きに対する懸念を凌ぐかたちとなった。
- ・貴金属はまちまちの展開となった。金先物は、投資家が、ギリシャによる第2次支援金獲得の可能性について楽観視する中で上昇した。
- ・産業用メタルは、米国の予想を上回る経済指標も、ユーロ圏の債務危機と中国の成長鈍化に対する懸念に隠れて、アルミニウム、亜鉛、ニッケル、錫、そして銅価格が下落する中、前週末比下げて終了した。

当資料のお取扱におけるご注意

■本資料は情報の提供のみを目的としてばんせい投信投資顧問株式会社が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。■本資料に基づいてとられた投資行動の結果については、弊社は一切責任を負いません。■本資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更される事があります。■本資料は、弊社が信頼性の高いと判断した情報に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■本資料におけるデータ・分析等は過去の一定期間の実績に基づくものであり、将来の投資成果及び市場環境の変動等を保証もしくは予想するものではありません。

投資信託は、株式など値動きのある証券等に投資をしますので基準価額は変動し、また元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益は全て投資家の皆様に帰属します。投資信託は、個別の投資信託毎にリスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては「投資信託説明書(交付目論見書)」をよくご覧ください。

お客様には投資信託のご購入にあたり、申込手数料、信託財産留保額、信託報酬、その他費用等の費用をご負担いただきます。投資信託に係る費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

■ 委託者、その他関係法人

委託者：ばんせい投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第384号

商品投資顧問業(農経(1)第19号)

[加入協会](社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会 日本商品投資顧問業協会

(投資信託の設定、投資信託財産の運用指図等を行います。)

受託者：住友信託銀行株式会社[再信託受託会社：日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社]

(投資信託財産の管理業務等を行います。なお、信託事務の一部につき、日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社に委託することができます。)

販売会社：(受益権の募集・販売の取扱い、一部解約の実行の請求ならびに償還金および一部解約金の支払い等を行います。下記表は当ファンドの販売会社の一覧表です。)

《販売会社一覧》

(50音順、加入協会に○印)

販売会社名	登録番号	日本証券業協会	(社)日本証券投資顧問業協会	(社)金融先物取引業協会
アーツ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2号	○	○	
藍澤証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第6号	○	○	
安藤証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第1号	○		○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○
かざか証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第58号	○		
極東証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第65号	○		
高木証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第20号	○		
트레이ダーズ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第123号	○		○
内藤証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第24号	○		○
SMBC日興証券株式会社 (投信スーパーセンター)	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○
New-S証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第138号	○		○
ばんせい証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第148号	○	○	
日の出証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第31号	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○
丸大証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第168号	○		
丸八証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第20号	○		
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号	○	○	
むさし証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号	○		○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○		○

■ 当ファンドの照会先

ばんせい投信投資顧問株式会社

電話番号：03-3523-8118

営業時間：営業日の午前9時～5時

HPアドレス：<http://www.bansei-am.co.jp/>